



2020年11月11日
株式会社 A.L.I. Technologies
エアロダイジャパン株式会社

A.L.I. Technologies とエアロダイジャパンが業務提携 ドローン・オペレーション・システムのアライアンスを組成

ノウハウとシステム連携によって
全国で高品質かつ、より安価に、よりスピーディーなドローンサービスを提供開始

株式会社 A.L.I. Technologies (本社:東京都港区、代表取締役社長:片野大輔、以下「A.L.I.」) とエアロダイジャパン株式会社 (本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:伊藤英 以下、「エアロダイジャパン」) は、この度、全世界向けに本格的なドローンサービスを展開するため、両社の持つドローンオペレーターネットワークと UAS (ドローンシステム) の連携に向けたアライアンスを組成しました。世界35カ国で展開する豊富なドローン点検実績を持つエアロダイと、国内最大のドローンソリューション事業を展開する A.L.I. による、高い品質のサービスを国内外に向けて推進する取り組みとなります。



□ A.L.I. の課題と構想

A.L.I. では将来的なドローン市場拡大を見越して、創業初期よりサービス運用に向けた UAV (ドローンを含む無人航空機) の開発や、クラウド型のドローン管制システムの開発を行なっておりました。

想定通り、国内においても、ドローンソリューションのニーズは大きく拡大しておりますが、優秀なドローン操縦士不足という課題と、機体やシステムの海外製の台頭によるルールや安全品質のありかたに関する課題があります。

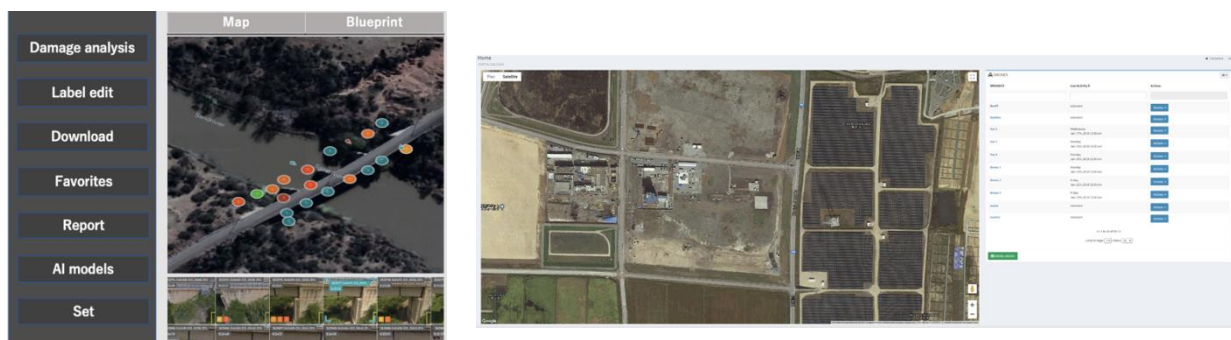
こうした課題に対応するため、A.L.I. では、各業界の現場に合わせた独自の研修制度によって卓越した操縦技術を持つドローン操縦士を育成し、さらに、ドローン機材、システム情報等を、一元的に管理することが可能なクラウドシステム”C.O.S.M.O.S”(コスモス)を独自開発しております。

これらの取組みに加え、世界的にドローンサービスを展開しているエアロダイとの連携によって、国内外問わず、より一層、品質の高いサービスを提供し、ドローンの社会実装を加速化させることを目指します。

【A.L.I.開発に係るドローン管制システム “C.O.S.M.O.S”(コスモス)】

操縦士の点検情報

自動点検飛行

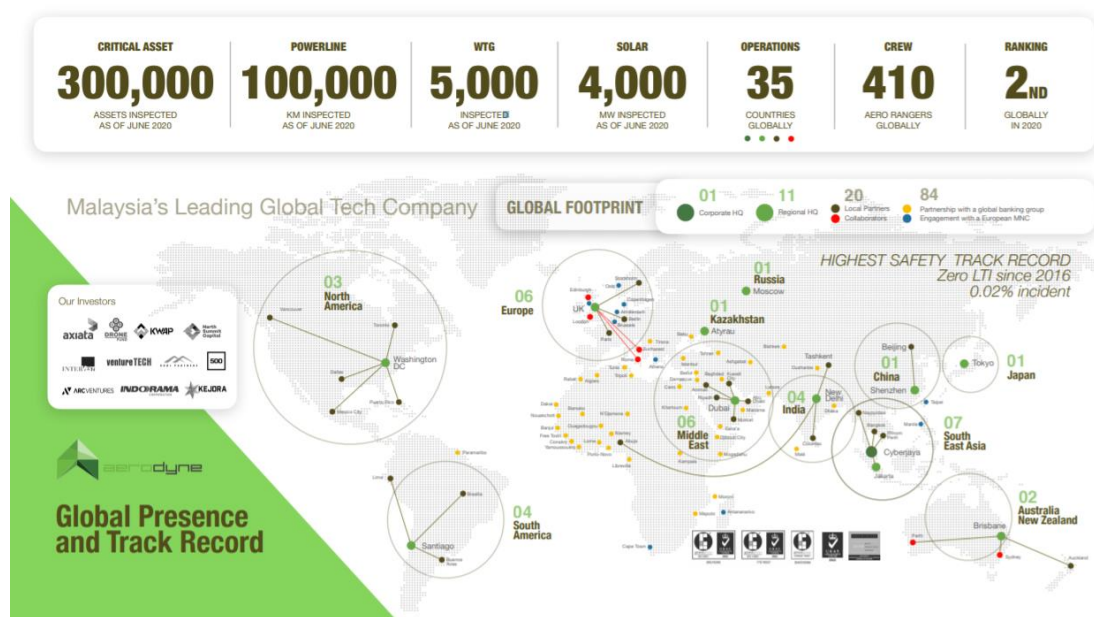


□ エアロダインの課題と構想

エアロダイン社は、世界 35 か国で、30 万件以上のドローンアセット点検の実績を有しており、Asia-Pacific Best Practices Awards 2019(*1)の UAV サービス部門でアジア No.1 にランクインするなど、世界のドローンサービスを牽引するグローバル企業です。

現在、エアロダイングループが提供するドローン点検を必要とする多くの業務が、既存のインフラ構造物の点検の代替手法となっております。そのため、ドローンオペレーターにかかるコストについては、既存の点検コストと比べて同程度かそれよりも安価な料金が望ましいとされるのが一般的です。2018 年の日本進出以来、海外での実績を高く評価され、日本でも多くのご引き合いを頂いておりましたが、国内においては、産業に必要な卓越したドローン操縦技術を持つ操縦士が不足しているため、限られた熟練オペレーターの調整が日増しに難しくなっている現実に直面しています。今回の取り組みを通じて、両社の持つノウハウを統合することで国内外相互乗り入れ可能なオペレーション品質の均一化とクライアントへのサービスを向上させることを目指します。

【エアロダイン社のグローバル展開状況】



□ 今後の展望

A.L.I. は、昨年 11 月に 23 億円以上の資金調達を実施しており、出資した多くの事業会社とオペレーションが始まっております。

社内にて機体の開発・カスタム対応を行う体制を有しており、顧客のフィードバックを元に独自の機体開発にも力をいれております。広く市場に流通している汎用機だけでなく、自社開発のメイド・イン・ジャパンの機体や関連システムと共に、官民のさまざまな課題を解決できるドローンオペレーションを実施していきたいと考えております。

加えて、A.L.I.では、FAI(*2)公認国際ドローンレースや各業界での研修ルールを推進する過程において国際基準に適合するドローンのルール策定にも積極的に取り組んでおり、グローバルでのドローンオペレーション知見を豊富に有するエアロダインとの連携によって、ドローンサービスにおける規格をはじめとした基準のデファクトスタンダードを作っていきたいと考えております。

【会社情報】

■株式会社 A.L.I. Technologies について

A.L.I.は、AI 搭載型ドローンをはじめ、各種ソリューションビジネスを展開するドローン・AI 事業、世界中のコンピューティングパワーをシェアリングする演算力シェアリング事業、サステナブルな社会を創造する電力ソリューション事業、世界初の実用型ホバーバイクの販売を目指すエアーモビリティ事業を展開しております。

A.L.I.は、今後も、既存の発想に捉われず、ドローン、AI、ブロックチェーンなどのテクノロジーを活用したプロダクトを開発し、イノベーションを起こし続けてまいります。

■エアロダインジャパン株式会社について

2014 年にマレーシアのクアラルンプールにて創業した「ドローン・ソリューション・プロバイダー企業」です。広域にまたがって設置される電線網や通信鉄塔などのインフラ設備を始め、火力・風力発電施設やプランテーション、工事現場など、ドローンを用いて効率的に点検・モニタリングを行い、集めたデータを解析してクラウド型プラットフォームにて提供しております。お客様からお預かりしている点検対象設備は30万点を越え、年間を通して4万回以上の飛行実績を誇り、アジアで No.1 のドローンカンパニー(*1)に選出されております。現在35カ国にて展開しておりますが、日本では2018年よりエアロダインジャパン株式会社を設立し、日本企業に対しても順次サービスを提供開始しております。

*1 Frost and sullivan 社: “Asia-Pacific Best Practices Awards 2019” Asia-Pacific Unmanned Aerial Vehicle (UAV) Services Company of the Year

*2 Fédération Aéronautique International (国際航空連盟)

※本プレスリリースはエアロダインジャパン社との共同プレスリリースになります。

＜本件に関する報道機関からのお問い合わせ先＞
エアロダインジャパン株式会社: 広報ユニット Mail infoadj@aerodyne.group
株式会社 A.L.I. Technologies: 広報ユニット Mail info@ali.jp

会社名 :株式会社 A.L.I.Technologies (<https://ali.jp/>)

本社 :東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 6 階

代表者 :代表取締役社長 片野 大輔

設立 :2016 年 9 月

資本金 :1 億円 (2020 年 7 月現在)

事業内容:

- ・UAV(無人小型飛行体)に関する研究及び開発
- ・UAV の販売及び販売促進活動
- ・有人飛行体に関する研究及び開発
- ・テクノロジー事業のコンサルティング業務
- ・ブロックチェーンの開発及び運用
- ・AI ソフトウェアの開発及び運用

会社名 :エアロダイナミクス株式会社 (<https://aerodyne.group/jp/>)

本社 :東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 マークシティ渋谷 W22 階

代表者 :代表取締役社長 伊藤 英

設立 :2018 年 7 月

資本金 :6,031 万円 (2020 年 10 月現在)

事業内容:

ドローンを用いたインフラ構造物の点検及びそのマネージメント、及び、プロジェクト進捗状況のモニタリングやレポート、測量調査、精密農業支援、監視、配送など、ドローンにまつわるテクノロジーサービスの提供